



2022年3月期 決算資料



◆ 決算報告 〈2022年3月期〉

ABホテル株式会社 代表取締役社長 沓名 一樹

www.ab-hotel.jp



I.会社概要

- ◆ 会社概要

II.沿革

- ◆ 沿革

III.2022年3月期実績

- ◆ 2022年3月期実績

IV.2023年3月期計画

- ◆ 2023年3月期計画
- ◆ 店舗・客室数推移

V.新規取組み事項

- ◆ 新型コロナウイルスの対応
- ◆ SDGsの対応（脱炭素社会を目指して）
- ◆ アメニティ削減の対応

会社名	A B ホテル株式会社
代表者名	代表取締役社長 沓名 一樹
本社所在地	愛知県安城市三河安城町一丁目 9 番地 2
資本金	953,920千円
設立日	2014年10月1日
決算期	3月決算
事業内容	ホテル事業
従業員数	35名（2022年3月31日現在）
発行済株式総数	14,176,000株（2022年3月現在）
株主数	1,880名（2022年3月現在）
証券コード	6565
上場市場	東京証券取引所スタンダード 名古屋証券取引所メイン

1979年 3月	東和建设株式会社（現 株式会社東祥）を設立し、土木建設請負業を始める
1999年11月	愛知県安城市にホテルサンルート三河安城（1号店）をフランチャイジーとして開業し、ホテル事業を開始
2005年 9月	ホテルサンルート三河安城をA Bホテル三河安城本館に名称変更し、愛知県安城市にA Bホテル三河安城新館（2号店）を出店、多店舗展開を開始
2007年12月	愛知県豊田市にA Bホテル豊田元町（4号店）を出店
2008年 3月	愛知県岡崎市にA Bホテル岡崎（5号店）を出店
2013年 6月	愛知県名古屋市にA Bホテル名古屋栄（6号店）を出店
2014年 6月	愛知県外初出店となる埼玉県深谷市にA Bホテル深谷（8号店）を出店
2014年10月	株式会社東祥から会社分割により、愛知県安城市にA Bホテル株式会社を設立（資本金100,000千円）
2015年 3月	第三者割当増資（資本金700,000千円）
2015年 4月	石川県初出店となる石川県金沢市にA Bホテル金沢（10号店）を出店
2016年 4月	群馬県初出店となる群馬県伊勢崎市にA Bホテル伊勢崎（12号店）を出店
2016年 7月	奈良県初出店となる奈良県奈良市にA Bホテル奈良（13号店）を出店
2016年 9月	愛知県安城市三河安城町一丁目9番地2に本社移転
2017年 4月	岐阜県初出店となる岐阜県岐阜市にA Bホテル岐阜（15号店）を出店
2017年 6月	静岡県初出店となる静岡県磐田市にA Bホテル磐田（16号店）を出店
2017年12月	東京証券取引所J A S D A Q（スタンダード）及び名古屋証券取引所市場第二部に上場 公募増資（資本金879,400千円）
2018年 1月	オーバーアロットメントに伴う第三者割当増資（資本金953,920千円）
2018年 5月	京都府初出店となる京都府京都市にA Bホテル京都四条堀川（19号店）を出店
2018年 9月	滋賀県初出店となる滋賀県近江八幡市にA Bホテル近江八幡（21号店）を出店
2018年12月	山口県初出店となる山口県宇部市にA Bホテル宇部新川（22号店）を出店
2019年 4月	福岡県初出店となる福岡県行橋市にA Bホテル行橋（24号店）を出店
2019年12月	大阪府初出店となる大阪府大阪市にA Bホテル大阪堺筋本町（26号店）、長野県初出店となる長野県塩尻市にA Bホテル塩尻（27号店）を出店
2020年 3月	東祥R E I T投資法人に既存3店舗を売却し建物賃貸借契約を締結
2020年 8月	大阪府堺市にABホテル堺東（28号店）を出店

- | | |
|----------|---|
| 2020年10月 | 滋賀県彦根市にABホテル彦根（29号店）を出店 |
| 2020年11月 | 岐阜県可児市にABホテル可児（30号店）、滋賀県湖南市にABホテル滋賀（31号店）を出店
総客室数4,000室を達成 |
| 2021年 4月 | 千葉県初出店となる千葉県木更津市にABホテル木更津（32号店）を出店 |
| 2022年 4月 | 愛知県安城市に安城市内 4 店舗目となるABホテル安城（33号店）を出店 |
| 2022年 5月 | 現在、ABホテル33店舗を展開中 |

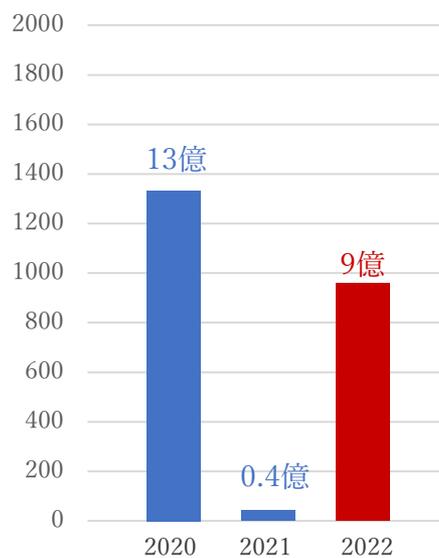
新型コロナウイルスの影響により厳しい状況が続いたが黒字を確保

売上高	6,345百万円	(前期比	1,606百万円増)
営業利益	959百万円	(前期比	914百万円増)
経常利益	937百万円	(前期比	911百万円増)

売上高



営業利益



経常利益



緊急事態宣言下における外出自粛要請等により宿泊客が減少

対前年数値

(単位：百万円)

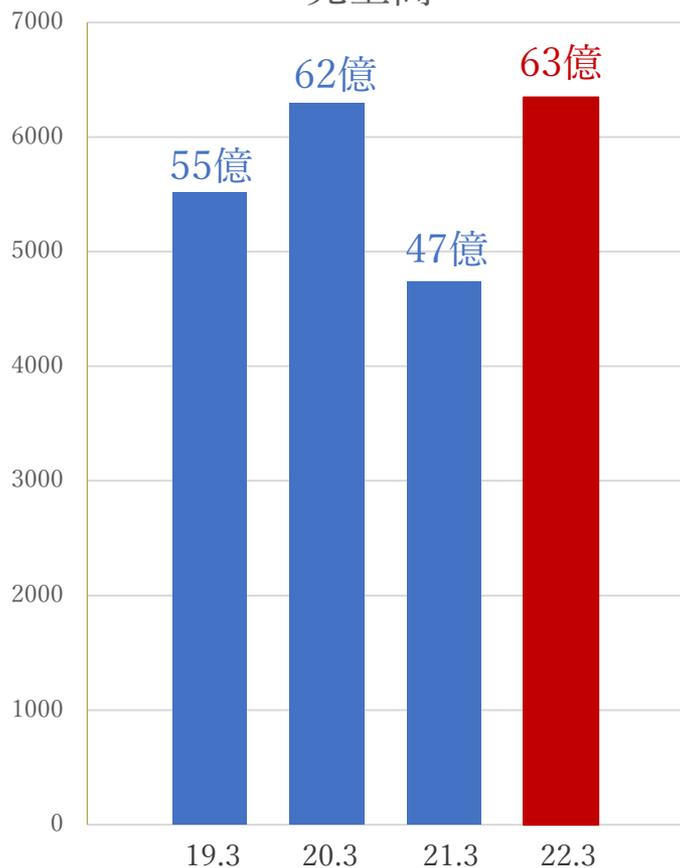
	2021年3月期 (2020年4月～2021年3月)			2022年3月期 (2021年4月～2022年3月)			
	実績	売上比 (%)	前期比 (%)	実績	売上比 (%)	前期比 (%)	増減
売上高	4,739	100%	△24.7%	6,345	100%	33.9%	1,606
売上総利益	414	8.8%	△78.1%	1,358	21.4%	227.5%	943
販売費・一般管理費	370	7.8%	△33.9%	399	6.3%	7.9%	29
営業利益	44	0.9%	△96.7%	959	15.1%	2063.3%	914
経常利益	26	0.6%	△98.0%	937	14.8%	3431.9%	911
当期純利益	10	0.2%	△98.9%	567	8.9%	5536.8%	557

当会計期間より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しておりますが全体に及ぼす影響が少ないため、当会計期間における実績は、前期と比較しての増減額及び前年同期（%）を記載しております。

売上の変動要因

(単位：百万円)

売上高



2022年3月期 32店舗 4,229室
 前期 (年間) 既存27店舗稼働率 67.6%

当期既存27店舗稼働率 85.3%
(前期比 17.7%増)

新型コロナウイルスの影響により、客室単価を調節し稼働率重視にて運営を行った。

「収益性認識に関する会計基準」等の影響にて売上高54百万円減少したものの損益に影響はなし。

準既存店4店舗 (2021年3月期開業)

- ・ A B ホテル堺東、彦根、可児、湖南

新店 1 店舗 (2021年4月開業)

- ・ A B ホテル木更津

2023年3月期 新店 1 店舗 (2022年4月開業)

- ・ A B ホテル安城

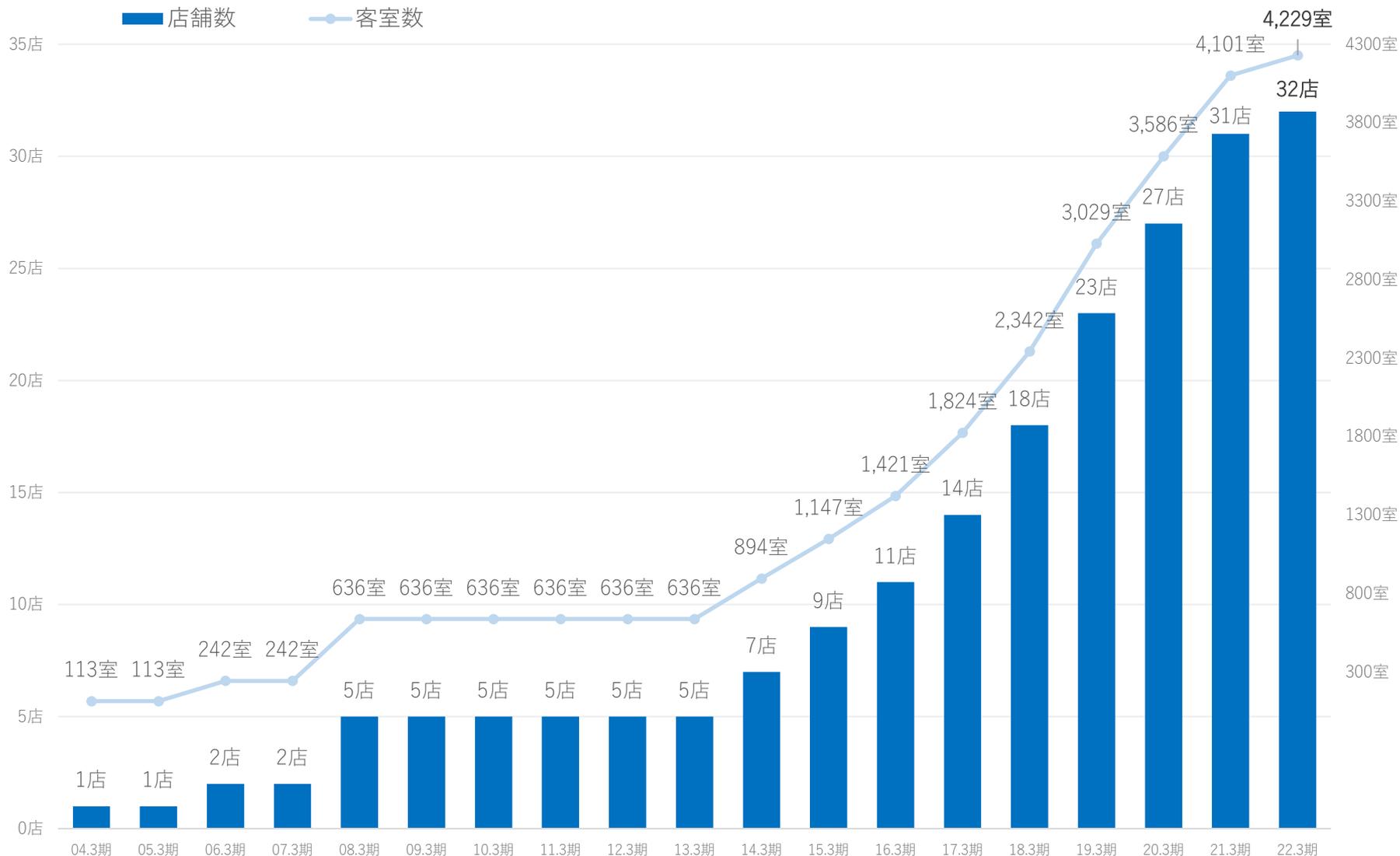
売上高	7,000百万円（前期比	655百万円増	10.3%増）
営業利益	1,200百万円（前期比	241百万円増	25.1%増）
経常利益	1,100百万円（前期比	163百万円増	17.3%増）

新型コロナウイルス（COVID-19）の影響により、宿泊業界に及ぼす影響が不透明ではありますが、現時点におけるホテル事業の宿泊稼働率、客室単価の状況におけるコスト削減策の実施状況等を総合的に勘案し計画をしております。新型コロナウイルスの収束状況、ワクチン接種率、政府等の要請により事業環境が大きく変化する可能性があります。また中期経営計画につきましては、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

今後の新規出店予定（リリース済）

ABホテル関（2023年7月開業予定）

出店地域を絞らずに全国の駅前や主要インターチェンジ付近を中心に出店



フロント



飛散防止パネルの設置



ソーシャル・ディスタンス確保



消毒液の設置



検温の実施

感染予防対策の一例

朝食



パーテーションの設置



フードパック



換気の徹底

ペットボトル飲料水の提供



手袋の着用



マスクの着用



施設

ドアノブの消毒



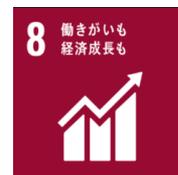
リモコンの消毒



消毒液を客室に設置



・多様化する社会環境に対する対応



- ・館内バリアフリー化
- ・禁煙ルームの拡大
- ・消防避難訓練の実施（年2回）
- ・感染症対策
- ・帰宅避難者の受け入れを定める
災害協定の締結

- ・従業員への積極的な運動促進
- ・有給取得の推進
- ・高齢者、障がい者の積極的雇用
- ・禁煙対策
- ・育休、産休制度導入
- ・女性管理職登用



- ・ECOプラン
- ・従業員のEV使用削減
- ・アメニティ削減プラン

- ・館内照明のLED
- ・ソーラーパネルの設置
- ・客室内省エネスイッチの設置
- ・個別空調の導入
- ・ごみの分別
- ・公園緑地の提供

- ・ 多様化する社会環境やお客様ニーズに応えるサービスの提供



- ・ 持続可能な社会実現に向けて「プラスチックアメニティ削減プラン」や「エコプラン」を行い、地球環境にも優しい企業を目指します。

- ・フロントレスでスピーディーなチェックイン機の導入



- ・スピーディーで快適なQRコードを使用した自動チェックイン機の導入をABホテル三河安城新館で試験的に実施しております。今後店舗を拡大し、お客様満足度を高めてまいります。

経営理念

健康になるホテルをつくり、世のため人のために尽くす

Amenity Bright

Amenity Bright「快適に心地よく、明るく輝く」をコンセプトに
お客様が心休まる快適な空間、サービスのご提供を追求いたします。

- ・この資料は投資家の皆様の参考に資するため、A Bホテル株式会社（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ・当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

I Rに関するお問い合わせ先

〒446-0056 愛知県安城市三河安城町一丁目9番地2

A Bホテル株式会社 経理部 担当：大出（オオデ）

T E L : 0566-79-3013 F A X : 0566-79-3014

M a i l : ir@ab-hotel.jp

ホームページ : <https://www.ab-hotel.jp/>

コーポレートサイト : <https://www.ab-hotel.jp/company/>